

区労協春闘学習交流会を開催

社会的賃上げ運動を進めよう



2月21日「豊島春闘共闘会議学習会」を区民センターで開催しました。学習会には6組合から24名が参加しました。

はじめに土多議長が主催者挨拶を行い、「今春闘を物価に負けない春闘にしていく必要がある」として、そのためにも最賃改善や豊島区でも動き出した公契約条例の運動に取り組み、社会的な賃上げ闘争を進めようと呼びかけました。

伊澤東京地評事務局長を講師に迎えた学習では「25春闘での大幅賃上げと最賃闘争の前進に向けて」をテーマに話されました。24春闘の振り返りでは、30年ぶり

の5%以上の賃上げと言われたが物価高騰を上回る賃上げ水準ではなかったこと。また、賃上げ交渉は大手などの労働組合のある企業に限られ、圧倒的に多い中小企業で働く労働者の賃上げは使用者の裁量による賃上げとなっている実態を報告。中小零細企業の多くは原材料・労務費などを価格転嫁できていないこと。非正規労働者が最低賃金改訂に留まっている状況があるとなりました。

その上で、25春闘では「春闘の原点に立ち返り、改めてすべての労働者を視野に入れた春闘の本質に迫る闘いを進める必要がある」として、最低賃金の大幅な引き上げと労務費の価格転嫁を眼目として闘うことが強調されました。

各組合の取り組み交流では以下のような発言がありました。

○土建豊島支部

1月1日現在2024名の組合員を組織している。

建設業では人の確保が課題となっている。労働環境改善に向けてより良い公契約条例制定に向けて取り組む。

○豊島区職労

11月に賃金闘争で妥結した。平均2.89% 11029円一時金2月を勝ち取った。しかし、物価高に賃上げが追いついてない。また若年層の配分偏重で中高年層は1800円程度しか上がっていない。組織強化も含めて春闘に取り組む。

○公務公共一般豊島支部

この間長年の念願だった更新回数限度の撤廃を勝ち取った。今春闘は非正規春闘として闘いたい。

賃上げ10%以上・最賃1500円以上・専門職2000円以上・経験加算などをめざし3月に要求書を提出する。10%以上の組織化を目指す。

○JMITU北部地域支部

2月19日に統一要求提出し3月5日を回答日として

いる。3月6日はストライキを予定。3月13日には社前行動を予定している。

○CU東京豊島支部

CU豊島では労働相談活動を通じて組合を増やしている。みなさんの周りにいる、労働組合に入っていない人をぜひ紹介してほしい。

各組合からの発言の後JAL争議団からの支援依頼を受けました。閉会挨拶で遠藤副議長は「今日の学習を力に今春闘の賃上げ闘争を国民的運動にしよう」と呼びかけ、団結がんばろうで闘う決意を固め合いました。



春闘勝利・3・6中央総決起行動



ストライキを背景に闘おう」など呼びかけました。集会後は国会への請願デモが行われました。昨年末の資本金10億円以上の大企業の内部留保が549兆円と大幅に増加させている下で、

要望書に区長より回答

公契約条例・公園利用など前進

3月6日、国民春闘共闘や全労連などが取り組んだ中央総決起行動が取り組まれました。決起集会が行われた日比谷野外音楽堂には3000人が集結しました。

主催者挨拶で秋山全労連議長は「私たちの闘いが大幅賃上げを求める世論を作り出してきた。確信をもって闘おう」と呼びかけました。

集会には、全労協や全国港湾などからも連帯して闘う挨拶があり、その後各団体が壇上から闘う決意を表明しました。

行動提起を行った黒沢事務局長は「10%以上の賃上げに向け

労働者の闘いで賃金改善を勝ち取るうとの思いが集まった行動でした。

春闘の第一歩は要求書の提出からです。各組合で春闘期賃上げや労働条件改善要求を使用者に提出しましょう。頑張りましょう!!

2月14日、区労協が区に提出していた「要望書」に高際区長名で下記の回答がありました。

公契約条例については、労働報酬下限額を定めることや審議会を恒常的に設置していくなど要望に沿った回答でした。懸案になっていた公園利用の拡充を求めた点については、あらたに西池袋公園についてデモ出発地として占用許可するとの回答があり改善されることとなります。会計年度職員の処遇改善と教職員の労働環境改善については一般的な回答となっており、今後の運動で打開していく事が求められます。区回答文は次の通りです。

○公契約条例の制定について【回答】

本区では、公契約条例制定に

○教職員の労働環境の改善について【回答】

教員不足の背景には、採用試験の受験者減少、離職率の上昇、産休・育休取得者の増加などが挙げられます。豊島区では人的な支援として、エデュケーションアシスタントやスクールサポートスタッフ、副校長補佐の配置、部活動においては部活動指導員や外部講師等の配置を行っております。

教員がしっかりと子どもと向き合う時間を確保し、子どもの学びを最大限に引き出すことができるよう、業務の見直しや適正化、効率化、関係機関との連携などによって、教員の労働環境の改善を進めるとともに、引き続き、国や都に働き方改革推進の要望を行ってまいります。

○公園利用の拡充について【回答】

デモ行進出発解散地として、現在は東池袋中央公園のみ許可しております。

以前は西池袋公園も認めておりましたが、コロナ禍の際、園内での座り飲み等でたくさんの方が集まることに近隣住民から苦情があったため中止しておりました。

現在そのような状況はなくなってきたことから、西池袋公園で

も許可してまいります。

公園の利用については、3つのモデル地区を設定して公園利用者や地域の方とヒアリングやワークショップを行いながら、各公園の用途に特色をつけ、特徴のある公園づくりを目指していきます。

3・4月の取り組み

●3月21日（金）

教科書を考える会学習会
「教育を考える」

●3月26日（水）

豊島区労協常任幹事会

●3月27日（木）

東部区民事務所 18時45分

●4月1日（火）

北部春闘共闘幹事会
メーデー実行委員会

●4月6日（日）

文京区労協事務所 18時

●4月6日（日）

組織拡大ターミナル宣伝
後楽園駅 18時

●4月6日（日）

東京土建豊島支部定期大会
イケビズ 10時

●4月21日（月）

原水協駅頭宣伝
巣鴨駅 17時

●5月1日（木）

北とびあ 18時30分

第96回メーデー
代々木公園
